

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス エンジョイライフつくば		
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 26日		令和7年 3月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28 (回答者数)	24
○従業者評価実施期間	令和7年 3月 1日		令和年 3月8日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4 (回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 17日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子ども一人ひとりに寄り添った個別支援を充実させている。	個別支援計画を丁寧に作成し、定期的に見直しを実施することは前提で、職員間で子どもの成長度合いを共有しながら保護者と連携し、家庭と事業所での支援方針を統一できるよう努めている。	送迎時に子どものその日の様子や変化を保護者に伝えると共にご自宅での環境変化や状態変化を聞き取りし、お子様の現在のニーズに応じられるよう努めている。
2	子どもたちが様々な分野の活動を積極的に行いながら、生活力の向上に繋げていること。	・楽しみながら学べる環境づくり ・成功体験を積み重ねる ・子ども一人ひとりの興味特性に合わせる ・役割を持たせることで主体性を育む 等	・保護者との連携を強化し、家庭でも取り組める工夫を共有 ・外出イベントを増やし、社会のルールやマナーを学ぶ機会を増やしていく
3	発達障害児童から重度心身障害児など、あらゆる障害児童に対応している。	同じ活動を皆で行うことにより子ども達同士、連帯感が生まれ障害の枠を越えた仲間意識が育まれている。	同じ活動を各々のレベルに合わせるよう工夫を図る上で、職員一人ひとりのスキルを上げていけるよう研修等に参加している。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	あらゆる障害児童に対応しているが、専門性のある在籍職員が看護師、保育士、介護士で、言語聴覚士や作業療法士、理学療法士のいずれも在中していない。	専門分野の職員の採用募集をかけているが、確保に至らず。	職員一人ひとりのスキルアップを充実させるような研修への取り組みが必要。
2			
3			